

助けて!

といえるチカラで
輪が広がる。

東広島市地域共生フォーラム

頼るスキルの磨き方

令和7年3月9日(日)

10:30~12:30(開場10:00)

東広島市市民文化センター3F
アザレアホール

東広島市西条西本町28-6
(サンスクエア東広島)

参加
無料

定員
200
名

講師

神奈川県立保健福祉大学大学院
ヘルスイノベーション研究科 教授
吉田 穂波 さん



・自然災害等、不測の事態により、やむを得ず内容の変更または開催を中止する場合がございます。予めご了承ください。

お問い合わせ先

事務局:東広島市 健康福祉部 地域共生推進課

TEL.082-493-5621 (電話受付/平日) 8:30~17:15

☒hottoken.st@city.higashihiroshima.lg.jp

お申込みはこちら
お申込み締め切り3月7日(金)

フォームによる申込みが難しい場合は、メール
もしくはお電話にて事務局までご連絡下さい。



東広島市 健康福祉部 地域共生推進課

頑張るあなたにこそ必要な「受援力」

受援力とは「頼るスキル」、「助けて」と声を上げるチカラのこと。

人は心身の不調や経済的なリスクなどを抱えて追い込まれたとき、誰かに頼るといふ発想そのものが消えてしまい、そう簡単に「助けて」と言えないことがあります。「受援力」は、こうした事態を防ぐためにも必要なスキルですが、実は地域・社会活動を始める際の仲間づくりにも役立ちます。このフォーラムで「受援力」の磨き方や、「受援力」を発揮することで広がる活動地域について、一緒に学んでみませんか。

第1部:基調講演



神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科 教授
吉田 穂波さん

三重大学医学部卒業後、聖路加国際病院で臨床研修ののち、名古屋大学大学院医学系研究科で博士号取得。2008年からは3人の子どもを連れてハーバード大学公衆衛生大学院に留学。2011年の東日本大震災では産婦人科医として国内外のネットワークをつなぎ被災妊婦や新生児支援に携わる。このとき「受援力」の重要性を感じ、この受援スキル向上のためのリーフレット作成や研修を行うようになる。国や自治体での活動も多数。

第2部:地域の活動者実践報告



一般社団法人Deltal代表理事
堀江 里香さん

東広島市役所に14年勤務し、自治組織支援や地域政策、広報業務、施設保全、業務契約事務等に従事。退職後、Deltalを立ち上げ、自治組織や市民団体を中心とした中間支援活動に取り組む。



こどもの家のはら
伊藤 八郎さん 岡本 邦代さん

児童虐待防止を目的に活動するボランティア団体。2018年に活動をスタートし、児童虐待の現状や里親制度について学ぶ勉強会などを実施。2021年のコロナ禍に経済的支援を目的としたお米の配布会を開始。行政、市社協、NPO、子ども食堂さんとコラボしながら年に数回、親子がのんびりできるイベントを開催。



東広島市地域共生フォーラム 頼るスキルの磨き方

当日のプログラム(予定)

- 10:30 開会
- 10:35 基調講演
- 11:35 地域の活動者実践報告
トークセッション
- 12:30 閉会



こんな取組の
チカラになります!
東広島市の地域共生社会
ポータルサイト「シアアール」



わたしたちも
チカラになります!
社会福祉法人
東広島市社会福祉協議会
公式Instagram



車でお越しの方は、サンスクエア駐車場、市営西条岡町駐車場をご利用ください。(駐車券は会場にお持ちください。)